

福岡和白病院・創生会・福岡工業大学 による医介学連携事業

文化系学生サークル3団体
 「写真部」「モダンアート部」
 「サブカルチャー同好会」が
 奈多創生園作品展に出展！



▲日頃の活動成果を活かした作品が並びました

写真部長の末安さんが撮影した写真でご紹介します！



施設入居者の方との交流



モダンアート部の展示作品



写真部の展示作品



サブカルチャー同好会展示作品



即売も行いました



会場の様子



多くの方に見て頂きました

介護老人福祉施設 奈多創生園では、地域交流活動の一環として、利用者の方々、施設職員やご家族、ボランティアの皆さんや地域の方々で作られた作品を集めた作品展を開催しています。

本学も、奈多創生園を運営する社会福祉法人創生会、福岡和白病院との包括的連携協定に基づき、平成27年から出展しています。

昨年につき「写真部」「モダンアート部」「サブカルチャー同好会」が51点の展示と即売を行いました。

今年が42回目となる作品展には、10月1日（土）から5日（水）までの期間中に多くの方々を訪れました。ハンドメイド作品や福祉作業所製品の即売も行われ、人気を集めていました。初日には学生サークル3団体より学生が会場に足を運び、施設利用者や地域の方々と交流しました。学生の皆さんにとって“介護”や“地域とのふれあい”は馴染みがないかもしれませんが、様々な関わりを通じた成長の機会になるような連携事業を進めていきます。今回ご協力いただいた3サークルの皆さん、ありがとうございました。（大学・地域連携推進室）

参加した学生の声



奈多創生園の職員の方や来場者の中に、写真が趣味の方がいらっやあって嬉しかったです。情報交換したり、感想を聞かせてもらって、今後の活動の励みになりました。

（写真部 末安大祐さん、祐誠高校出身）

創生園での展示は、学文祭や立花祭での展示とは違い、いろいろな方々に作品を見てもらえる貴重な機会です。今年の経験を後輩に引き継ぎたいと思います。

（モダンアート部 御厨彩桜理さん、佐賀西高校出身）

昨年、ガラスアートを購入してくださった方に声を掛けてもらったのが嬉しかったです。来年はもっと会場に足を運んで、作品をアピールしたいと考えています。

（サブカルチャー同好会 橋本悠太郎さん、福岡常葉高校出身）

この件のお問い合わせは広報課へ

掲示期間 H-28-195
 11月1日～17日